

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	311	老人福祉一般経費	区分	01	一般会計
基本施策	06	高齢者の健やかな生活を支える	コード	03	民生費
施策	7	生きがいづくりの推進	項目	02	老人福祉費
基本計画該当頁	73	担当部課	コード	703000	703000
行革大綱の重点事項番号		名称		大山田支所 健康福祉課	評価者氏名
					川合 文秀
					連絡先
					47 - 1151 (内線) 220

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	在宅高齢者及びその家族	成果(どうなるのか)	実情にあった支援が受けられ、地域で支えあいながら生活できる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業		
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市地域福祉計画	
本年度事業内容	・地域ケア会議の開催。 ・高齢者総合相談支援センター等と連携し、適切な支援につなげる。	状況変化等	平成19年度より「福祉相談支援センター」と「高齢者福祉相談室」を立ち上げ、市民の総合相談に対応している。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
地域ケア会議	回	実績 10	目標 12 実績 9	10	10
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
地域ケア会議の開催数	地域ケア会議の年間開催数	回	目標 12 実績 10	目標 9 実績 9	10	10
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域の中で高齢者の様々な相談に対して把握し適切な対応を行う。
有効性	4	行政や社会福祉法人、民生委員や地域等で連携を図ることでより多くの相談支援ができる。
達成度	3	当初予定していた定例開催ができなかった。
効率性	4	今まで以上に地域住民に周知することで、より多くの相談支援につなげていく。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	今後も引き続き行っていく。また、より一層の支援を広げていくためにも、制度の周知を行い、多くの人に利用してもらえるようにしていく必要がある。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託	需用費			26				0	旅費 需用費			3 30				3 30
	工事																
	進捗率(%)	事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
		26				0				33				33			
	事業投入人員	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.3	人	2,160
	フルコスト(A)+(B)	2,186				2,160				2,193				2,193			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額	(B)	金額	(A)+(B)	金額
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	26	0	33	33	33
	計	26	0	33	33	33
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					